

# 8 がつひかりごう

平成 30 年 8 月 1 日 輝 保 育 園

毎日、暑い日々が続いています。気温が高く、戸外遊びが出来ない子ども達ですが、プールや、水遊びの時間は、生き生きとした表情で取り組んでいます。顔つげが出来なかった子、水しぶきが苦手だった子も、この 1 ヶ月で随分と水と仲良しになれたようです。年長児になると、出来ないイルカ泳ぎを出来るようになろう！足をまっすぐ伸ばそう！等、自分の課題に取り組み、自由時間も練習している姿を見ます。8 月の 1 ヶ月で、どんな成長を見せてくれるか楽しみです。

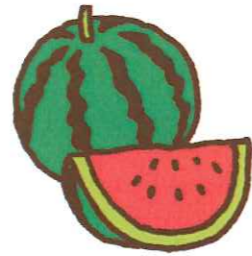
## 【夏祭り】

皆が楽しみにしている夏祭りです。

日時 8 月 18 日 (土)  
17:00 ~ 19:00 (予定)  
場所 輝保育園 園庭

綿菓子、かき氷、ポップコーン等  
色々用意しています。

ご家族皆様さんでお出かけ下さい。



## = ナース・レポート =

【熱中症はどのようにして  
起こるのでしょうか？】

熱中症を引き起こす条件は「環境」と「からだ」と「行動」によるものが考えられます。

「環境」の要因は気温が高い、湿度が高い、風が弱いなど。

「からだ」の要因は高齢者や乳幼児、寝不足といった体調不良など。

「行動」の要因は激しい運動や屋外作業など。

これら 3 つの要因により、汗や皮膚温度で体温が調整できず体温上昇、身体のバランスが破綻し熱中症となります。

《環境省 熱中症予防情報サイトより抜粋》

今年は日本各地で記録的な猛暑が続いているなか、気温、湿度に輻射熱を加え熱中症が起きる危険度を示した「暑さ指数」(WBGT)の活用が推奨されています。

園でも WBGT 測定器を活用し、環境配慮し、水分摂取を促して熱中症予防に取り組んでいます。

睡眠不足や体調不良も大きな要因となります。

病後は体力がしっかり回復するまで様子を見ましょう。

## 《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. 投薬依頼がある場合は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

## ☆☆ 社会ルール ☆☆

～ 手本となる大人の姿 ② ～

子どもたちの規範意識を高めるために大人がやるべきこと

① 「これくらい」、「みんなもやっているから」に流されない

良くないことだとはわかっていても、「周りが(みんなも)やっているから、これくらいなら…」ということはありませんか。

例えば、横断歩道以外での道路横断、ごみのポイ捨て、参観中の立ち話などです。

大人の、周りに流されない姿勢が、子どもの規範意識形成の重要な要因の一つです。

② あいさつや言葉遣いを大切に

あいさつは、子どもの規範意識形成の第一歩です。

「おはよう」、「ありがとう」、「いただきます」、「ごめんなさい」等を、保護者や教師が子どもと一緒に使っていきましょう。

また、言葉遣いも大人の影響を受けやすいものです。相手、時、場合などを考えて使いましょう。

親しい間柄でなければ、丁寧な言葉で話すのが基本です。

また、特に親しい間柄であっても、場合によっては丁寧な言葉遣いが必要なことも手本として示しましょう。

「教育力向上福岡県民運動  
ホームページ」より抜粋

## こ ども の よ う す

たんぽぽぐみ  
0 才児



入園から 4 ヶ月が過ぎ、全員がしっかりと成長を見せてきています。低月齢児は、お座りも寝返りもままならなかったのですが、最近はお座りも安定し、寝返りも上達、ハイハイで活発に動けるようになりました。一番成長を感じるのには、後追いや人見知りが始まった事です。この生後 6 ヶ月頃から 9 ヶ月頃は大人との基本的信頼関係が大きく育つ時期だと言われてます。人見知りはこの時期の大きな特徴の一つで、知っている人と知らない人を見分ける力がしっかり育っている事を意味します。保育士の後追いや、0 才児以外の保育士に人見知りをする姿を見ると愛着関係がしっかり育っている事を実感します。これからも、様々な不安が生じたときにそれを解消する安全な場所や存在であり続けたいと思います。

たんぽぽぐみ  
1 才児



先月は、プール遊びを楽しみました。顔に水がかかることを嫌がる子ども数人いましたが、回数を重ねるごとに少しずつ慣れ、プールの中に自分から入る姿も見られるようになってきました。高月齢児は、初日からどんどんプールの中に入っていき積極的に遊んでいます。プールの中でワニ歩き出来る子どもも増えてきました。低月齢児も怖がることはなく、楽しみ、入室を嫌がることもあるほどです。友達や保育者と水を掛け合ったり、プールに座り足をバタバタして水しぶきをあげたり、カップやペットボトルの水を移して遊んだりそれぞれ楽しさを見つけて遊んでいます。水を掛けられるのが嫌な子は、桶でじっくり遊べるようにし、ちょっとプールに入ってみようかなという気持ちになった時、保育者と一緒に入ったりしています。

すみれぐみ  
2 才児



プールが始まり、いきいきとした表情の子ども達です。プール遊びの準備を通して着脱にも意欲的に取り組んでいます。少し前までは難しく「できない」と困った表情の子ども達でしたが、楽しいことが待っているワクワク感から「できない」が「できた！」に変わり、はじけるような笑顔です。出来たことを共に喜び、自信とさらなる意欲につなげていきます。お家でも、自分で出来たことを、たくさん誉めてあげてください。最近では、少しずつ自分の思いを言葉で伝えることも、できるようになってきました。自分の思いを分かってもらえた時は、とても嬉しそうで、「先生、あのね」と色々なことをおしゃべりしてくれます。子ども達と一緒に会話を楽しみ、自分の思いを言葉で伝えることの喜びを、感じて欲しいと思います。

ちゅうりっぷぐみ  
3 才児



プール活動が始まり、着脱する機会が増えました。「プールの準備をしよう！」と声をかけると、すぐに準備にとりかかります。水着を着ることよりも、帽子をかぶる事に苦戦する子どもが多かったですが、次第にコツを掴み自分でできるようになってきました。また、ある男の子は、衣服の前後を自分で見分けようと「お口(襟元)が見えたらばつ？お口が見えなかったらまる？」と毎回、丁寧に確認しています。「合っているのか、間違っているのか」という結果だけではなく、正しく着るための条件に目を向け、物事の関係性を理解しようとする素晴らしい力を発揮しています。3 才時期の特徴である、自己の課題として挑戦すべき事を見つけ、それに挑みたい気持ちが人一倍高まっている姿です。今後、やり遂げる中で自分の力に自信を持っていくことでしょう。

ばらぐみ  
4 才児



ピザ作りやオタマジャクシの観察、プール遊び等、暑い夏を元気に過ごしています。何でもやってみたい 4 才時期。第 2 四半期になり、少し難しい事に挑戦しようと提案しました。楽しく参加する事が目的であった 3 才児期と違い、同じ目的を共有して、それに向かってやり遂げる事が 4 才時期の重要な課題です。「みんなの心と体をつなげて頑張る事が大切」と伝えていきます。ある日、なかなか活動に集中できない子がいました。いつもなら「～君、ちゃんとせやんよ！」と周りから指摘を受けるのですが、「心と体をつなげ」がモットーです。「みんなでパワーを送ろう！」と頑張れパワーを送りました。すると、見事に届き全員が成功。その子も含め、みんなが飛び跳ねて喜びました。目的を共有し、一人では得られない喜びや達成感を目指していきます。

ひまわりぐみ  
5 才児



プール活動をしています。プールでの約束を守りながら遊ぶことができていますが、約束にはない危険な行為も見られるため、その都度注意や新しい約束が必要です。水に慣れている子は、イルカ泳ぎやカエルジャンプをしたりして水の心地よさや開放感を感じながら遊んでいます。水に抵抗のある子どももワニ歩きなど自分が出来ることをしようと頑張る姿が見られます。苦手なことから逃げずにはなくやってみようとする姿に心の成長を感じます。色水遊びでは色々な色水を自由に混ぜて、自分が知った色の組み合わせやきれいな色になった喜びを友だちと伝え合ったり、ジュース屋さんごっこや病院ごっこ(水薬作り)をしたりして友だちと試したり工夫したりして遊びました。8 月もプール活動を楽しんでいます。

## = 8 月の行事予定 =

- |          |           |  |
|----------|-----------|--|
| 3 日 (金)  | 避難訓練      |  |
| 13 日 (月) | お 盆       |  |
| 14 日 (火) |           |  |
| 15 日 (水) |           |  |
| 18 日 (土) | 夏祭り       |  |
| 24 日 (金) | 身体測定、お誕生会 |  |